

第 172 号

発行日
2025. 3.16

Super Highway

春闘速報 21

J R 東労組バス関東本部

スーパー店員の名札、名字やめました

スーパーマーケットの「ベルク」は2月から、店頭で働く従業員の名札について、名字の表記をやめ、「STAFF」に統一した。過去には、従業員の名札を見て名字を連呼したり、「SNS に書こうか？」と脅してきたりといったケースもあったという。新しい名札は、両面で、表面には「STAFF」の文字とお客様に向けたメッセージ。裏面にはコミュニケーションを取りやすくするため名字が書かれている。

名字非表示を社内では 97% が支持、レジ部門担当者の 67% が「精神的負担の軽減を実感した」と回答した。同社はこれまでも「従業員が自分らしく、より安心して接客に集中できる環境づくり」を進めており、「細かい数値は申し上げられませんが、身だしなみの大幅緩和の対応以降、求人応募の人数は増えており、求人コストも減少しています。特に学生アルバイトや新卒採用で、当社の働き方や従業員のことを考えた取り組みに共感し、応募する学生が増えたと実感しています」としている。

なかまの声

ここ数年、毎年のように都営バスへの転職者が2ケタもいるのに当社には危機感が感じられません。しかも 20 代、30 代のこれからを担う若手ばかりが辞めていく現状を会社はどう考えているのか知りたいです。そしてなぜ都営バスばかりに行くのかを真剣に考えてほしいです。

基本給を上げないと人手不足は解消できません。東急バス、横浜市営バスを見習ってください。

ガラガラの臨時便を計画書どおりに走らせるかと思ったら、どんなに満席でも放ったらかしにしたり。キチンと適宜に臨時便を動かせばもっと利益→原資はあがるはず。臨機応変にちゃんと司令塔が機能するようにしてください！！

J R バス 関東 で働く 仲間 を 一つ に !